

浦高だより



北海道浦河高等学校
(全日制 総合学科)



〒057-0006 浦河郡浦河町東町かしわ 1-5-1
TEL : (0146)22-3041 FAX : (0146)22-2814
URL : <http://www.urakawa.hokkaido-c.ed.jp/>
e-mail : urakawa-z0@hokkaido-c.ed.jp

小倉南高等学校との交流事業

10月29日(火)~11月1日(金)に、福岡県の小倉南高等学校との交流事業を行いました。この事業は、昨年度、浦河町に来町された福岡県立小倉南高等学校の生徒や、北九州市民との交流を通じて、**新たな地域づくり**や学習に関する**多様な視点**を獲得することを目的とするものです。本校からは、10名の生徒が参加しました。ここでは、当日の様子を写真とともにお伝えします。

4日目に浦河へ戻りました!

Day 1

太宰府天満宮
九州国立博物館



2つの名所の見学を通じて
日本文化の形成をアジア史的観点から
捉えることができました。

Day 2

学校紹介、研修、生徒交流



NIE(新聞を活用した授業)や
「総合的な探究の時間」の授業を
小倉南高生と一緒に受けました。

Day 3

下関市立水族館海響館
唐戸市場、門司港駅



水族館では水生生物や自然環境を保護する
ことの大切さを学びました。
また、観光地としても知られる
唐戸市場・門司港を見学しました。

浦河町と小倉南高



小倉南高校とは、どのような繋がりがああるの？

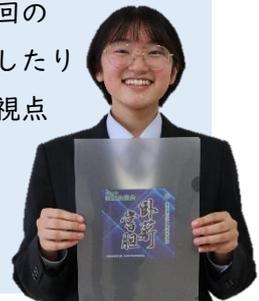


浦河町と小倉南高校には「**学徒援農**」という繋がりがああります。太平洋戦争中の昭和18年(1943年)8月~10月の期間、福岡県小倉園芸学校(小倉南高校の前身)の**42名の生徒が浦河町で農業に従事しました**。戦時中のこの事業を「**学徒援農**」といいます。また、このことは**浦河町赤心社記念館**にある「**学徒援農記念碑**」に記されています。

参加生徒の声

歴史的建造物とも調和した福岡の街並みを見ることで、**景観が人に与える印象の大切さ**を学びました。小倉南高校との交流では、**様々な視点で物事を捉えることの大切さ**に気づきました。今回の経験を活かし、自ら積極的に質問をしたり将来の夢や進路に関連させて様々な視点から物事を見たりできるようにしていきたいです。

1年C組 齋藤琴乃さん



Urako Topics

浦河高校の最近の様子について、写真とともにお伝えします。「地域連携講座」「保健講話」「3年次進路速報」について、浦河高校の日々の様子をご覧ください。

地域連携講座

10月28日(月)に地域連携講座「ハロウィンパーティー ～海外文化を楽しもう～」を実施しました。例年、浦河町教育委員会社会教育課と連携し、浦河町民のみなさんを対象に行っているイベントの一つです。本校英語科教員、ALTのジャクソンが講師となり実施しました。当日は、有志生徒が町民のみなさんのジャック・オー・ランタン(かぼちゃの提灯)作りを手伝いました。参加した子どもたちは海外の文化に触れることができ、とても楽しんでいる様子でした。主催の浦河町教育委員会社会教育課の皆様、当日参加していただいた町民の皆様、ありがとうございました。



保健講話

11月1日(金)5・6時間目に、令和6年度保健講話を行いました。今回はNPO法人ピーチハウス清水から清水恭子さん、岡田裕美さんのお二人を講師としてお招きし「デートDV防止教育講座」を実施しました。当日は、教員・生徒によるロールプレイを行い、具体的な場面をもとに「対等で尊重のある関係」と「DVにある関係」の違いを学びました。この講座を通じて、DVの構造と現状、未然防止のための具体的な対応を理解し、他者と「対等で尊重のある関係」を築いてゆく意識を育むことができました。



3年次進路速報

3年次生は、受験勉強や出願書類の準備、面接練習など、それぞれが希望する進路に向け努力を重ねてきました。現在も進路実現に向け、努力を継続している生徒がいます。保護者・地域の皆様、今後もぜひ、応援をお願いします。

就職	進学(専門学校等)	進学(大学)
企業 14名 内定 公務員 6名 内定	専門学校等 25名 合格	国公立大学 2名 合格 私立大学 13名 合格

令和6年(2024年)12月6日現在